

外国人とともに暮らす社会について考える講座

～多文化共生の地域づくりを目指して～



胆振地域でも外国人が増えてきています。多文化共生の地域づくりを目指し、外国人との交流や日本語学習支援について、一緒に考えてみませんか？
 私たちは地域の「日本語学習支援者」を探しています！
 講義だけでなく、ワークショップを通して体験的に学ぶ講座です。

日程

7月10日～9月4日のうち**土曜日全5回**
 13:00～16:00 (3時間)

対象者

外国人との交流や相互理解に興味がある方
 胆振管内在住で全5回に参加できる方

日本語学習支援者とは
 外国人が地域で安心して生活できるよう、言葉や文化理解をサポートする方です。
 *日本語教師とは異なります。

参加費

無料 (定員30名)
 ※ 事前申込が必要です。

場所

北海道福祉教育専門学校 (室蘭市母恋北町1丁目5番11号)
 ※駐車場あります

申込方法

E-mail、FAX、QRコードからお申し込みができます。
 詳しくは**裏面**をご覧ください。

	日時 / 講師名	内容
第一回	7月10日 (土) 13:00～16:00 湯山 英子	「日本語学習支援」や「多文化共生」とは何か ・学習者の背景や多文化共生について考えます。 ・学習支援者の役割や活動を想定してみます。
第二回	7月31日 (土) 13:00～16:00 岡本 佐智子	多文化コミュニケーションと相互理解 ・学習支援と相互理解をめざすコミュニケーションの在り方について考えます。
第三回	8月7日 (土) 13:00～16:00 菅 泰雄	日本語 ～地域の独自性 (北海道・胆振地方・室蘭) ～ ・日本語の構造や特徴について、地域の独自性 (方言・アイヌ語等) を交えながら考えます。
第四回	8月21日 (土) 13:00～16:00 佐藤 公美	学習支援のためのコミュニケーション ・「やさしい日本語」について考えます。 ・学習支援のためのリソース (素材) を使ってみます。
第五回	9月4日 (土) 13:00～16:00 中川 かず子	日本語学習者支援の実践 ・外国人と交流し、学習支援の在り方について考えます。 ・多文化共生の地域づくりに向けて何ができるか話し合います。

*伊達市 (9月～11月)、苫小牧市 (12月～2月) でも開催します。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修の際は、マスクの着用、検温、手指の消毒、体調不良時の欠席をお願いいたします。
 感染拡大状況によってはオンラインでの実施に変更、または中止となる可能性があります。

申込方法

E-mail、またはFAXでお申込みの方

件名を「講座申込・室蘭」とし、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、E-mailアドレスを明記のうえ、下記よりお申込みください。

E-mail : info1@hokuto-bunka.ac.jp

FAX : 0143-22-7723



QRコード（またはURL）からお申込みの方

下のQRコード（またはURL）から
申込フォームにアクセスし、お申込みください。



QRコード

URL: bit.ly/3pfULxh



申込締切：令和3年6月30日（水）

- ※ 定員（30名）を超えた場合は抽選とさせていただきます。
- ※ 受講の可否につきましては、**令和3年7月2日（金）までに**、お申込み時にご記入いただいたE-mailアドレスに連絡いたします。

お問い合わせ

学校法人 北斗文化学園

北海道福祉教育専門学校 担当：西端（にしはた）

TEL: 0143-22-7711

前回提出をさせて頂きました版です。

室蘭

日本語学習支援と相互理解について学ぶ講座

～多文化共生の地域づくりを目指して～



胆振地域でも外国人が増えてきています。多文化共生の地域づくりを目指し、外国人との交流や日本語学習支援について、一緒に考えてみませんか？
 講義だけではなく、ワークショップを通して体験的に学ぶ講座です。

日程

7月10日～9月4日のうち**土曜日全5回**
 13:00～16:00 (3時間)

対象者

日本語学習支援と外国人との相互理解に興味がある方
 胆振管内在住で全5回に参加できる方

日本語学習支援者とは
 外国人が地域で安心して生活できるよう、言葉や文化理解をサポートする方です。
 *日本語教師とは異なります。

参加費

無料 (定員30名)
 ※ 事前申込が必要です。

場所

北海道福祉教育専門学校 (室蘭市母恋北町1丁目5番11号)
 ※駐車場あります

申込方法

E-mail、FAX、QRコードからお申し込みができます。
 詳しくは**裏面**をご覧ください。

	日時 / 講師名	内容
第一回	7月10日 (土) 13:00～16:00 湯浅 英子	「日本語学習支援」や「多文化共生」とは何か ・学習者の背景や多文化共生について考えます。 ・学習支援者の役割や活動を想定してみます。
第二回	7月31日 (土) 13:00～16:00 岡本 佐智子	多文化コミュニケーションと相互理解 ・学習支援と相互理解をめざすコミュニケーションの在り方について考えます。
第三回	8月7日 (土) 13:00～16:00 菅 泰雄	日本語 ～地域の独自性 (北海道・胆振地方・室蘭) ～ ・日本語の構造や特徴について、地域の独自性 (方言・アイヌ語等) を交えながら考えます。
第四回	8月21日 (土) 13:00～16:00 佐藤 公美	学習支援のためのコミュニケーション ・「やさしい日本語」について考えます。 ・学習支援のためのリソース (素材) を使ってみます。
第五回	9月4日 (土) 13:00～16:00 中川 かず子	日本語学習者支援の実践 ・外国人と交流し、学習支援の在り方について考えます。 ・多文化共生社会に向けて何ができるか話し合います。

*伊達市 (9月～11月)、苫小牧市 (12月～2月) でも開催します。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修の際は、マスクの着用、検温、手指の消毒、体調不良時の欠席をお願いいたします。
 感染拡大状況によってはオンラインでの実施に変更、または中止となる可能性があります。